

12. 修士論文等の提出について（作成要領）

（平成 20.4.1 制定）

改正：平成 24.6.25

改正：平成 28.3.3

1. 修士論文要旨（修士論文発表会レジメ）の提出について

- (1) 提出〆切：3月修了予定者 1月25日 午後5時
9月修了予定者 7月25日 午後5時
- (2) 提出場所：生物圏科学研究科支援室 大学院課程担当
- (3) 提出部数：1部
- (4) 作成方法：
 - ① 所定の用紙（A4判用紙2枚以内（縦位置左横書き））を生物圏科学研究科ホームページからダウンロードし、ワープロ等で記入（貼付可）する。（片面印刷とし、ページ番号は記入しないこと。）
 - ② 原則として、目的、方法、結果、考察の順に記入する。
 - ③ 特許申請等のため公开发表が難しい場合は予め申し出る。
 - ④ 提出された要旨はそのまま修士論文発表会要旨集として印刷するため、図版を入れる場合は、印刷しても鮮明にわかるようなものにする。

※ 既に提出した「修士論文題目届」から題目の変更がある場合は、必ず申し出ること。

※ 修士論文（仮綴版）と併せて審査委員にも要旨を提出する場合は、上記とは別に用意すること。（委員に提出する要旨は、両面印刷でも可。）

2. 修士論文（仮綴版）の提出について

- (1) 提出〆切：3月修了予定者 1月25日 午後5時
9月修了予定者 7月25日 午後5時
- (2) 提出場所：生物圏科学研究科支援室 大学院課程担当
- (3) 提出部数：審査委員の人数分
- (4) 作成方法：
 - ① 論文の様式は、A4判用紙（縦位置左横書き）を用いる。
 - ② 表紙及び標題紙等は別紙1-1、別紙1-2の要領で作成すること。（背表紙はなしでも可。）

3. 修士論文（最終版）の提出について

- (1) 提出〆切：3月修了予定者 2月23日 午後5時
9月修了予定者 8月23日 午後5時
- (2) 提出場所：生物圏科学研究科支援室 大学院課程担当
- (3) 提出部数：1部

(4) 作成方法：

表紙及び標題紙を付けたうえ、穴を開けずにダブルクリップでとめクリアファイルに入れるか、もしくはZ式ファイル等に綴じて提出すること。

※ 既に提出した修士論文要旨に修正があった場合は、要旨の最終版も併せて提出すること。

4. 学術情報リポジトリ登録に関する書類等の提出について（希望者のみ）

(1) 提出〆切：3月修了予定者 2月23日 午後5時

9月修了予定者 8月23日 午後5時

(2) 提出場所：生物圏科学研究科支援室 大学院課程担当

(3) 提出物及び部数：

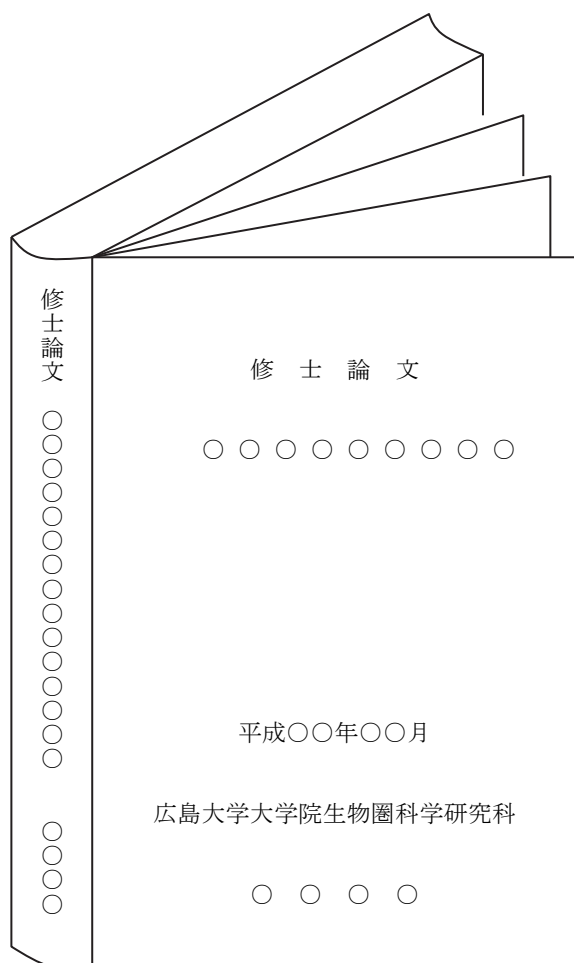
① 修士論文要旨及び修士論文（最終版）の電子ファイルを保存したCD 1部

② 学術情報リポジトリ登録許諾書（主指導教員の押印が必要） 1部

※ 上記は、広島大学学術情報リポジトリ登録（インターネット無償公開）を希望し、かつ主指導教員の承認が得られる者のみ提出すること。

注) ここに定める期限日が土曜日又は国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときはその前日とし、日曜日にあたるときは前々日とする。

(修士論文 表紙 及び 標題紙 の書き方)



[標題紙]

表紙と同様(別紙1-2参照)に記載する。
ただし、研究科名の後に専攻名を記載する。

[表紙]

修士論文、論文題目、年月、研究科名及び氏名を別紙1-2のとおり直接印刷する。

本文が和文の場合は、全てを和文で記載し、本文が英文の場合は、全てを英文で記載する。

修士論文の英訳は **Master Thesis** とする。

論文題目の位置は、表紙の上部1/3の範囲に納める。

年月は、審査終了年月(3月修了の場合は3月、9月修了の場合は9月)とする。

年月、研究科名、氏名は表紙の下部1/3の範囲に納める。

(1)本文が和文の場合

[背表紙]

[表紙]

[標題紙]

修士論文
生物圏科学に関する研究

広島一郎

修士論文
生物圏科学に関する研究

平成〇〇年 3月 (又は, 9月)
広島大学大学院生物圏科学研究科
広島一郎

修士論文
生物圏科学に関する研究

平成〇〇年 3月 (又は, 9月)
広島大学大学院生物圏科学研究科
〇〇〇〇専攻
広島一郎

(2)本文が英文の場合

[背表紙]

Master Thesis Studies on Biosphere Science Ichiro Hiroshima

[表紙]

[標題紙]

Master Thesis
Studies on Biosphere Science

Ichiro Hiroshima
Graduate School of Biosphere Science
Hiroshima University
March (or September) 20〇〇

Master Thesis
Studies on Biosphere Science

Ichiro Hiroshima
Department of 〇〇〇〇〇
Graduate School of Biosphere Science
Hiroshima University
March (or September) 20〇〇